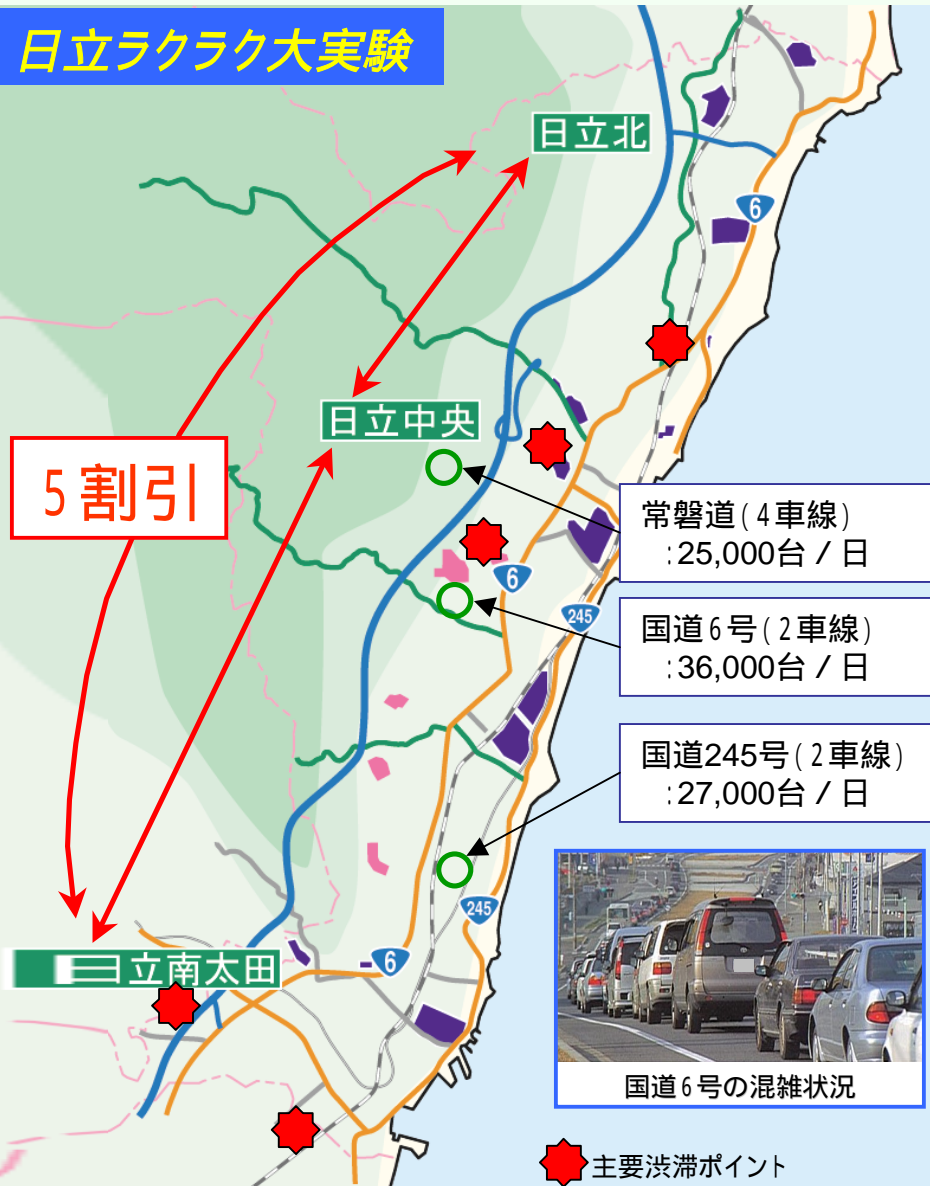


1日約60万円の料金割引で約1500万円相当の渋滞緩和

日立ラクラク大実験



- 日立市内では、2車線の国道6号に36,000台/日の車が流れ、慢性的な交通渋滞が発生しています。
- そこで、平成15年度に、並行する常磐道の料金を50%割り引き、国道6号からの交通転換を図って渋滞を緩和する社会実験を実施しました。
- 実験中、国道6号などの一般道の交通量が約4%減少したことにより、路線バスの所要時間が23分短縮し、定時運行に近づきました。
- また、1日あたり約60万円の料金割引により、日立市内において約1500万円相当の渋滞損失額が削減されたこととなります。

